



やまびこ通信 NO. 260

CAMP
VILLAG
TATSUMA

やまびこ：飯盛山の中にある野活センターを中心に、自然や動物・生きものなどを紹介します。
大人と子どもで、むつかしい字、内容など、読みあって頂けるとうれしいです。

ムムム…お主は何者じゃ?!



←前翅長2~3cm→

5月から6月にかけて野活に来た方は目撃したと思います。新緑の野活に大量発生した黒いある生きものとは…そう…それは…

チョウ～ butterfly ～だったのです!!!

しかしこのチョウ、見た目が少し独特で、首が太く、横からみると長い鼻のようなものが伸びているのがわかります。とまっている羽の色も黒っぽくて地味。その独特な見た目から野活内で、「これはチョウではない!!」「こんなに変なチョウはない!!ガなのでは?」という声を聞きました。



△正体は**天狗蝶**(てんぐちょう)というテングチョウ科に属する蝶々でした△

頭部の触角の内側に前方に伸びる突起があり、コレが天狗の鼻のように見えることからこの和名があります。しかもテングチョウ科の蝶は日本にはこの1種類、世界全体でも10種類しかいないそうです。シジミチョウ科の数千種とアゲハチョウ科の500種以上と比べても格段にマイナーなグループであることがわかります。逆に化石ではもっともよく見つかっており、太古の昔から地球に住む大先輩なのです。

●分布：北海道から沖縄本島まで分布し、朝鮮半島と台湾にも分布する。

●生態：山地から平地の雑木林の周辺に生息し、成虫は年1回もしくは2回発生する。最初に発生するのは6-7月頃だが、盛夏には休眠する。秋に再び活動してそのまま成虫越冬し、冬眠から覚めた春先にも再び活動する。速く羽ばたいて機敏に飛び、各種の花に訪れる。まれに大発生することもある。

●食：幼虫はエノキ、リュウキュウエノキを食草とする。

みなさん、こんにちちは!!野活では龍間米の田植えも無事に終わり、畠の作物も続々と収穫を迎えています。先日とれたてのきゅうりを叩いてごま油と和えて食べたらとても美味しく一足早い夏の味がしました。猛暑日が続いた6月でしたが後半にさしかかると雨も降りだし野活の森もイキイキしてきましたよ♪本格的なアウトドアシーズンがいよいよ到来しますが、熱中症には気をつけましょう。水分補給はしっかりと、こまめに行いましょう。

チョウとガのちがい



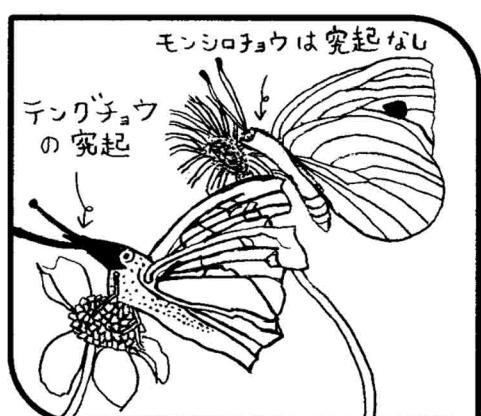
- ・羽を閉じてとまる
- ・胴体が細い
- ・昼行性
- ・はらぺこあおむし



- ・羽を広げてとまる
- ・胴体が太い
- ・夜行性
- ・モスラ

チョウ or ガ??

このチョウと思われる生きものはグランドや駐車場、あらゆるところに集団でとまっていました。歩くと地面一面のチョウたちが一斉に舞いあがり少し幻想的でもありました。しかし、人間の心理のおかしなところ「チョウだったら幻想的やけどガならちょっと嫌!」という声が寄せられました。そこで、やまびこ編集部は責任を持って調べたのです…。



◎テングチョウの一生…

チョウは完全変態(かんぜんへんたい)をする昆虫の仲間です。完全変態とは、一生を、卵、幼虫、蛹、成虫と成長とともに体の仕組みや形を変えていく事です。このように体の仕組みや形を変えることを変態(へんたい)といいます。



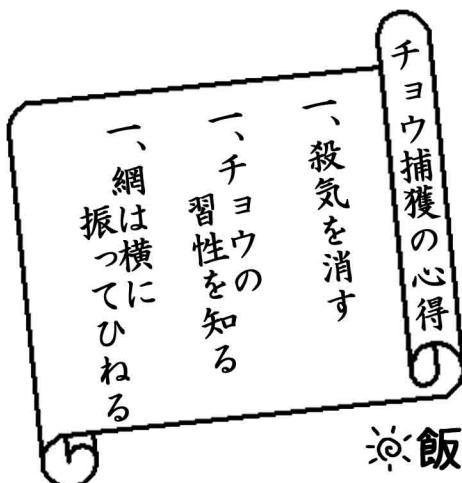
卵 → 幼虫 → 蛹(さなぎ) → 成虫

テングチョウの発生は、年1回です。梅雨から夏の初めに成虫が羽化し、暑い夏には木陰で夏眠して過ごし、秋には起きて、冬を越し、春に産卵をします。例えばナミアゲハの寿命が2週間程度ですから、テングチョウはとても長命ですね～

実は鼻の突起のように見えるものは口ひげで他のチョウに比べると特別に長いのです。この口ひげは下唇ひげ(かしんひげ)でパルピといいます。もしもテングチョウと出会うがあれば観察してみてくださいね♪



☆実際に捕まえよう★



少しテングチョウにくわしくなったところで、今度は実際に捕まえて観察してみよう。左の3つがチョウを捕まえるときのポイントです!! チョウの習性を知る…チョウは「蝶道」と呼ばれる通り道を決まったルートとして通る習性があります。つまり、チョウを追いかけるのではなく、チョウが飛んでいるのを見つけた場所で待っていればチョウはそのルートに戻ってくるので捕まえられる可能性が高くなるということです。キャッチ&リリースで挑戦してみてくださいね(^.^)/♪



※飯盛山で会えるチョウ※

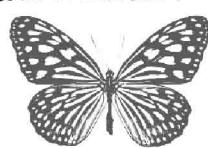
生駒山系で会えるチョウたちは70種類以上ともいわれています。下の3種類は野活でも確認されていますので探してみてくださいね(^.^)/♪

〈ナガサキアゲハ〉
1日当たり200km飛行も確認される
強靭な体力・飛行の達人♪



前翅長6~8cm

〈アサギマダラ〉
江戸時代の分布は九州ONLY
温暖化のTHE☆証人



前翅長5~6cm

〈オオムラサキ〉
スズメバチを蹴散らしながら樹液を吸う
～KING OF BUTTERFLY～



前翅長5cm

DAC6月例会！！ 6月2日(日)

とても気持ちの良い改正に恵まれDAC6月例会が開催されました。参加者は84人でした。今回は、フレッシュが入団して初の野外活動センターでの例会でした。D、A、Cのチームに別れて活動をしました。Dチームは、ロープを練習して翌月に野外料理班として行う『トラベルキャンプ』のテーマを決めるアンケートをとりました。結果は韓国に決定し韓国料理等を追求する事になりました。Aチームはロープ技術を極めようと基本5種とバタフライノットの結び方を勉強しました。ロープで輪を作る技術を生かし、シャボン玉をして楽しみました。Cチームはみんなで野菜を植えました！トマト、レタス、ピーマン、きゅうりを植えて育て、例会で食べる事を楽しみにしています。



田植え 6月2日(日)

美味しいと好評のたつま米の田植えを14名で行いました。協会メンバーそして今年は外国のお客様の飛び入り参加がありました。英語や日本語の飛び交う中、無事楽しく田植えを終えました。その後は、みんなで昨年採れたたつま米の試食会をしました。今回も、昔ながらの方法でできるだけ機械を使わず、植えてから刈り取るまで手作業で手間暇かけて美味しいお米を作ります。今年はもち米も植えてODSの餅つきに使おう！という試みです。秋にお米が無事実りますように。また野活にものぞきに来て下さいね♪



アウトドアスクール ~大きく育て！さつまいも植え~ 6月9日(日)

ODSさつまいも植えがありました。37名の参加があり楽しんで農作業をしていました。畝作りでは一列に並んで、一齊に手で土を混ぜたり水やりもペットボトルじょうろをリレーで送っていました。みんな汗だくになりながらも、一本一本大切に苗を植え、成長を楽しみにしていました。



★ 夏真っ盛り !

★ Aの受付日は 7月12日(金) 12時

★ B C 絶賛受付中です

A アウトドアスクール ゆかい! そうかい! 沢あそび! 小・中学生対象

①9月7日(土) 9:00~16:00

②9月8日(日) 9:00~16:00

大東市立青少年野外活動センター周辺

参加費:会員/1,500円・一般/1,800円

*プログラム費・副食・保険代 含む

じゃぶじゃぶ沢あそびを楽しもう♪沢の中にはどんな生き物がいるかな??そと石を投げてじっくり観察してみよう!



B わくわく本舗 ドルフィンスイムキャンプ 小・中学生対象

7月23日(火)~25日(木) 定員40名

和歌山県 紀伊勝浦

参加費:小学生/31,800円 中学生/37,800円

*プログラム費・交通費・食費・宿泊費・保険代 含む



C 夏の高校生CAMP 高校生対象

7月30日(火)~31日(水)

大東市立青少年野外活動センター 定員30名

最低遂行人数20名

参加費:2,000円

*プログラム費・宿泊費・食費・保険代 含む



D 野活無料開放日

7月27日(土) 10:00~15:00

大東市立青少年野外活動センター

○流しそうめん:1人500円

夏の暑い時期に皆で流しそうめんをして涼みましょう。
竹で作った流しそうめん台から流れる水音は、とても
涼しげで暑さも吹き飛びます。
準備の都合もありますので、ご予約をお願い致します。



ポイントラリー開催中!

★ポイントラリーをやってます!無料開放日にきたらカードにスタンプを1つ押してもらおう!10ポイント貯まったら景品と交換できるよ!

●申し込み・問い合わせ●

NPO法人大東市青少年協会

Tel/Fax: 072 (874) 5165

〒574-0036

大東市末広町1-301 アクロス1F *木曜を除く12:00~21:00

<http://www.ysdnet.ne.jp>

e-mail:ysdaito@ysdnet.ne.jp



2013.7月

■行事カレンダー■

1	
2	
3	
4	
5	
6	○ODAC7月例会 (6~7)
7	○あそぼーday
8	
9	
10	○あそびフリースペース (アクロス4F)
11	
12	Aの受付日 12:00~
13	
14	
15	○JL開講式
16	
17	
18	
19	
20	
21	○野活夏期 オープニング
22	
23	○わくわく★本舗 ドルフィンスイムキャンプ (23~25)
24	
25	
26	
27	○野活無料開放日 ☆流しソーメン☆
28	
29	
30	○夏の高校生キャンプ (30~31)
31	

